

パブリックコメント①

提出された意見	町の考え方
<p>P8</p> <p>3.(3)新庁舎の機能</p> <p>①町民が集う庁舎</p> <p>●音楽のある庁舎というのもいいなと思いますので、子どもたちやみんなが自由に利用できるアップライトピアノを新庁舎に設置してほしい。</p>	<p>○新庁舎は町民が集い、学び・交流・発表できるスペースや機能を設ける計画としています。その具体的な検討の中で、アップライトピアノの設置について検討していきます。</p>

パブリックコメント②

提出された意見	町の考え方
<p>P7</p> <p>「設備機器を既存建物上に設置することが難しいため増築建物を計画する。」</p> <p>●なぜ既存建物の上に設備を設置できないのか？設備を設置する想定での耐震補強を算出できないのでしょうか。具体的には、太陽光パネルの設置等</p>	<p>○既存建物の屋上に設置する場合、荷重設定は構造計画上不可能ではありませんが、設置するための基礎を既存屋根スラブに対して改修設置する必要があるなど、施工面・コスト面において過大となるため、増築棟のみに設置する計画としています。</p>
<p>P8</p> <p>「地震や風水害、火災等の災害時において、各地区の被害状況を的確に把握し地域の防災関係機関と連携して速やかに対応できるよう、災害対策本部機能を導入します。」</p> <p>●とは、具体的にどのようなシステムか？</p>	<p>○岐阜県のITネットワークから各地の状況を相互に連携できるシステムの導入を予定しています。本工事としては、サーバー及び端末機器の電源を停電時でも72時間確保できるように計画しています。</p>
<p>P9</p> <p>「新設する増築棟には設備機器を配置し、既存建物への負担を最小限に抑え、安全性に十分配慮します。」</p> <p>P19</p> <p>「①増築棟に設備機器を配置することで、既存建物への荷重負担を抑制 電気供給設備や給水設備は重量機器であることから、増築棟に集約配置し、既存建物への荷重負担を抑えた計画とします。」</p> <p>「②万が一の浸水に配慮し電気供給設備は2階に配置 ハザードマップ上浸水エリアはありませんが万が一の浸水を考慮し、特に電気関係の機器は増築棟の2階に配置する計画とします。」</p> <p>●電気等の二重化等を考えた場合、1箇所だけでなく2箇所に分散したほうがよいのではないかと。</p>	<p>○建物は大地震においても被害を最小限に抑え、引き続き運用できる構造計画としているため、設備の設置箇所により被害状況が異なることはありません。</p> <p>また、設備を2か所に分散配置することは設備計画上合理的ではなく、工事費が余分にかかる要因となるため、必要最小限のコストで最大限の対応が可能な計画としています。なお、建物までの電力引き込みについて、2か所の変電所から本線と予備線を引き込み、片側で事故があった場合でも、迅速に復旧できるように対策を行います。</p>

<p>P20</p> <p>「②省エネ対策について ・垂井町の気象条件を考慮して、太陽光発電や自然採光を有効活用します。」</p> <p>●図を見るところ、太陽光パネルは増築棟のみにしか配置できないようですが、庁舎で使用する電力の何パーセント想定していますか？また、既存の建物の屋根には乗せる予定はないでしょうか？</p>	<p>○庁舎で使用する電力の最大で5%程度を想定しています。既存建物の屋上に設置する場合、荷重設定は構造計画上不可能ではありませんが、設置するための基礎を既存屋根スラブに対して改修設置する必要があるなど、施工面・コスト面において過大となるため、増築棟のみに設置する計画としています。</p>
<p>P8</p> <p>「①町民が集う庁舎【交流・生活支援拠点】</p> <p>P10</p> <p>「④町民が誇りに思い愛される庁舎」</p> <p>●町民が集い、利用しやすい庁舎を目指すなら、ATM やコピーサービス等の住民が利用できるサービスコーナーやドリンク等のサービスゾーンも検討したらいかがでしょうか。</p> <p>●公共施設内にコンビニ等の併設も検討しても良いのではないのでしょうか。</p>	<p>○町民が日常的に利用できる機能として、有料コピー機や自動販売機の設置を計画しています。ATM については、庁舎の敷地内に設置を検討していますが、今後、各金融機関と具体的な調整を進めていきます。</p> <p>○新庁舎基本構想に基づき、町民と職員が利用できる食堂、喫茶サービス、コンビニ等の導入について検討を進めてきましたが、安定した需要等が見込めない等の理由により導入しない方針としています。</p>

### パブリックコメント③

提出された意見	町の考え方
<p>P3</p> <p>●基本計画段階でパブリック・コメントにかけられたことを歓迎します。その上で、基本設計、実施計画へと移っていく段階で、さらに具体的な町民との対話の場の創設が必要かと思えます。町民サイドとしても、受け身で意見を言うだけでなく、主体的に提案・提言などを出す必要があると思えますので、今後のスケジュールを明示していただき、提案・提言などの期限などがわかれば、対処しやすいと思えます。</p>	<p>○新庁舎は、平成 29 年度に実施設計を取りまとめ、平成 30 年度に建設工事、平成 31 年度中の供用開始を目指しています。新庁舎に導入すべき機能等につきましては、基本構想、基本計画策定の段階から、新庁舎建設懇談会、シンポジウム等を開催し、町民の皆様幅広く情報提供をさせていただきながら、意見の集約に努めてまいりました。今後は基本構想、基本計画で取りまとめられた整備方針をベースに、より詳細な設計を進めていきます。その進捗状況等につきましては、広報・ホームページ等を通じてお知らせをしていく予定です。</p>

<p>P8</p> <p>①町民が集う庁舎【交流・生活支援拠点】</p> <p>●①に「町民が集う庁舎」と掲げられていることを歓迎します。その上で、P8 の①には、多様な活用イメージが混在しています。今後、基本設計、実施計画へと移っていく中で、ここの具体化が、「町民が集う」ことができるか否かの大事なポイントとなると思います。P10 には垂井ホールの独立性が明示されていますが、ここでは明示されていません。執務室とは切り離すことが明示されているので、杞憂かも知れませんが、夜間、休日の町民利用が担保されると、町民自らが自分たちの場として愛着を持って利用法を考えることができると思います。</p>	<p>○新庁舎は町民が集い、学び・交流・発表できるスペースや機能を設け、町民や各種団体等の多様な活動を支援する計画としています。その具体的な運用・管理を検討する中で、町民の利用方法についても検討していきます。</p>
<p>P13 ③協働・交流機能</p> <p>●垂井町では、ようやく「垂井町まちづくり基本計画」にもとづいた住民主体のまちづくりが始まりつつあります。7地区のまちづくり協議会の活動と、全町的に活動する諸団体との活動が、縦糸と横糸となって、紡ぎ出されていければ、条例にうたわれた“幸福度の高いまち”の実現に向けての動きを加速することができると思います。そのためには、ここで想定されている協働・交流機能が重要となります。施設の配置、備品などを考える上で、中にどのような機能を入れるのか、というソフトの検討が不可欠ですので、この部分のソフトについて基本設計の前か、遅くとも同時並行で住民との協働で検討を進めていく必要があると思います。</p>	<p>○協働・交流機能としては、垂井ホール、コミュニティスペース、地域協働室等を設ける計画としています。その具体的な運用・管理は、貸出方法やセキュリティ対策など、コストを勘案しながら機能・形態・規模を精査するとともに、所要の例規整備が必要になると考えています。このことから、庁内検討を踏まえ、基本設計、実施設計の中で十分に検討していくこととしています。</p>
<p>P20 ②省エネ対策について</p> <p>●省エネ対策を重視した設計を考慮されることも歓迎です。その上で、庁舎への来訪者がそのような省エネ技術の数々を体感・理解できるような工夫があると良いと思います。また、自然エネルギーの活用や、雨水利用は災害時対応にも生きてくるので、災害時に町民が活用できることも想定して設計されることを期待します。</p>	<p>○省エネ技術を来訪者の方々にも体感・理解していただけるように、モニターやサインを用いて環境技術を啓発することを想定しています。(具体的には、太陽光発電による発電量の表示等)また、災害時の太陽光発電や雨水の庁舎内での利用は考慮していますが、庁舎は災害対策拠点であり避難施設ではありませんので、町民活用にまで供給できる計画にはなっていません。(近隣の避難施設は文化会館) ただし、一部町民の方々も利用可能な</p>

	マンホールトイレの常備や設置個所の想定について検討を進めているところです。
<p>P22 (1) 事業手法の検討</p> <p>●「町民と行政の協働の考え方に基づく庁舎建設を実現するため」に従来方式で整備されることも歓迎です。その趣旨をより高いレベルで実現していくために、今後のプロセスも丁寧に協働を前提として進めていければと期待しています。</p>	<p>○協働のまちづくりの場として有効に利用できる新庁舎とするため、これまでも町民や関係団体等の意見を取り入れ検討を進めてきましたが、今後も町民・議会・行政との協働体制づくりを実施し検討を進めていきます。</p>

#### パブリックコメント④

提出された意見	町の考え方
<p>P8</p> <p>①町民が集う庁舎【交流・生活支援拠点】</p> <p>P9</p> <p>③すべての人にやさしい庁舎</p> <p>●交流が生まれやすいとなっているが土曜日・日曜日又は夜間とか時間帯によっては使えない場合の工夫のお考えは。</p>	<p>○新庁舎は町民が集い、学び・交流・発表できるスペースや機能を設け、町民や各種団体等の多様な活動を支援する計画としています。その具体的な運用・管理を検討する中で、町民の利用方法についても検討していきます。</p>
<p>P8</p> <p>①町民が集う庁舎【交流・生活支援拠点】</p> <p>P9</p> <p>③すべての人にやさしい庁舎</p> <p>●各種団体となっているがどのような団体を指しているのか。</p>	<p>○新庁舎では、地域のNPO等の活動スペース、観光・物産や地元企業の展示、歴史・文化等の学習・啓発の場、及び町民の交流の場を設ける計画としています。その具体的な運用・管理を検討する中で、利用要件等を設定していきます。</p>
<p>P8</p> <p>①町民が集う庁舎【交流・生活支援拠点】</p> <p>P9</p> <p>③すべての人にやさしい庁舎</p> <p>●どのくらいのスペースのお考えなのか。</p>	<p>○町民や各種団体等が利用できるスペースは、垂井ホール、コミュニティスペース、地域協働室、情報公開スペース、子育てコーナー、展示スペース、ロビー等で約1,400㎡を計画しています。</p>
<p>P8</p> <p>①町民が集う庁舎【交流・生活支援拠点】</p> <p>P9</p> <p>③すべての人にやさしい庁舎</p> <p>●ボランティアとして集う場所として飲み物または印刷などが自由に使用できる工夫(用紙は各自持参として)等の設置のお考えは。</p>	<p>○町民が日常的に利用できる機能として、有料コピー機や自動販売機の設置を計画しています。</p>

<p>P8 ①町民が集う庁舎【交流・生活支援拠点】 P9 ③すべての人にやさしい庁舎 ●場所を確保しても対応する人材が必要では。</p>	<p>○町民や各種団体等が利用できるスペースは、その具体的な運用・管理を検討する中で、必要な人員の配置も検討していきます。</p>
<p>P8 ①町民が集う庁舎【交流・生活支援拠点】 P9 ③すべての人にやさしい庁舎 ●どなたかリーダーあるいはコーディネーターのお考えは。</p>	<p>○町民や各種団体等が利用できるスペースや機能を適切に運用・管理するため、担当する部署を明確にし、コーディネートできる体制を調整していきます。</p>